

こくりにゆうだより

2月号



大阪府立池田高等学校 2年 辻 真歩
「猫の日は国によって違うらしいです」



今後のイベント情報

※場所の記載がないものはとよなか国際交流センターで開催します。



30周年記念連続セミナー②

日本で暮らす難民移住者たち

2月18日(日) 14:00~16:00

社会から見えにくい 難民移住者の人権状況について
学び、マイノリティの声を聞くことの重要性を知る。

講師：ビスカルド篤子さん(カトリック大阪高松大司教区
シナピス 副センター長)

定員：60人(申込先着順)

費用：無料

申込：電話、来館、メールにて
申込。



30周年記念連続セミナー③

世界のミカタ

～市民として出会い、知り合う～

3月3日(日) 14:00~16:00

対話やグループワークを通して、豊中に暮らしている人
たちとともに多文化共生を考える。

講師：豊中市在住の外国にルーツを持つ市民のみなさん

定員：40人(申込先着順)

費用：無料

申込：電話、来館、メールにて申込。

【報告】12/2（土） 第7回 とよなか国際交流フェスタ を開催しました！

今年も、当センターで国際交流活動を行う登録グループが実行委員会となり、『世界と出会おう！触れ合おう！味わおう！』をテーマにとよなか国際交流フェスタを開催しました。

館内中心に設置されたステージでは登録グループによるプレゼンテーションやダンスの発表、世界の料理販売、子どもの遊びや文化体験のワークショップなど、来場者370人を超えるイベントとなりました。また、午後のステージ全体企画では、民族衣装ファッションショーと「みんなで踊ろう！ダンス体験」を開催し、観客の皆さんも一緒になって踊る姿が印象的でした。

今年度は広報とよなか等でフェスタの当日ボランティアスタッフを募集し、登録グループのメンバー以外にも高校生～社会人まで13名のボランティアスタッフの皆さんが事前準備から当日運営までをサポートしてくれました。

来場者アンケートからは「初めて来ましたがまた来たいです」「おいしい料理が食べられて良かったです」「子どもも民族衣装を着て楽しめました」「紹介している国々の文化がわかりやすかった」「いつかスタッフとして参加したいです」などの声が寄せられており、みなさんフェスタをととても満喫してくださっていたようです。（協会職員・三木幸美）



ステージ発表でのダンス体験



世界の食べ物販売も大人気！



バザー販売のようす

【報告】12/16（土） 多文化フェスティバル を開催しました！

12月16日（土）に外国にルーツをもつ子どもたちが主役になるイベント「多文化フェスティバル」を開催しました。昨年度まではコロナ禍で外国にルーツを持つ子ども限定の参加でしたが、今年はお友だちを誘って参加できるようにしました。約70名の子どもたちが遊びにきてくれました。

舞台では国際交流センターでの活動に来てくれている子どもたちが英語落語やダンス、民族楽器の演奏を披露してくれたり、市内小学校にある「国際教室」に通っている子どもたちが詩や絵本の紹介をしてくれました。

会場では9つのブースが参加しました。「こども日本語教室」の紙飛行機、外国にルーツのある保護者による中国切り絵体験やオーストラリアタッチ体験、豊中市内の居場所づくりネットワーク「いこっと」登録ボランティアによるバルーンアートや出張駄菓子屋、東淀川高校の外国にルーツのある生徒によるチェンズなどの異文化体験、「サンプルイス」によるスライム作り、「韓国・朝鮮のことばとあそびのつどい」による折り紙のハンボク作りが並びました。お友だちに発表を見てもらって嬉しそうな子どもの姿や、初めての駄菓子屋さんでドキドキしながら商品を選ぶ子どもの姿など、いつもと違う特別な時間を過ごしてくれている様子でした。

さらに今回、特別講師のライアンさん（多文化ふらっと「エンパシード」の活動メンバー）にお越しいたいただき、DJ体験をしていただきました。「ぼく/わたしもやりたい！」と初めて目にする※スクラッチに子どもたちは興味津々。「めっちゃたのしい！」「おもしろい！」と夢中になって遊んでいるのが印象的でした。

受付の対応を率先して手伝ってくれた子どもや、スタッフとして遊びを教えてくれた子どももあり、それぞれの参加の仕方楽しんでくれていました。

これからも外国につながりを持つ子どもたちが自分と同じようなお友だちや仲間たちに出会い、一緒に楽しい時間を過ごすことができる機会を大切にしていきたいと思っています。

（協会職員・カツラシャハラ）

※スクラッチ…レコードをこすって音を出すテクニックのこと。



英語落語



DJ体験 講師ライアンさん（中央）



相談者は、困っていたり苦しんでいたりでして、何らかの助けを求めて相談員につながります。日本語が十分でない場合は、それは通訳担当者になります。相談員（通訳）の対応に傷ついたり嫌な思いをしても、相談員は自分の状況や自分自身に対して大きな影響をもつ存在なので、率直に言って対応を修正してもらうのは、とても難しい気持ちになります。そこまでの気持ちではなくても、例えば、もっと聞きたいことがあるとか、よくわからなくて不安なままだとか、わかってもらえた気持ちになれなかったなど、モヤモヤしたり、納得がいかなかったりしても、その気持ちは伝えにくいものです。

正直に言ったら、相談員は怒るんじゃないだろうか？不愉快な気持ちになってしまうのではないかな？そうしたら、もう対応してくれなくなるのではないかな？

日本語が十分できるならば、適切で自分に合う他の相談員や相談機関を探せる可能性があります。在住外国人にはその機会はずっと少ないので、不安な気持ちはより強く感じられるでしょう。どうしても必要な支援を受け続けるためには、自分の傷つきや不満は隠しておかなければならない気持ちになってしまいます。あるいは、支援を諦めてしまうこともあるでしょう。

これは、孤独感をもたらします。

私も支援を受けたり相談する方の側にいるときは少なからず感じたことがありますし、実際に困難な状況になったこともあります。

相談者からの不満や苦情は表になりにくい理由、また、不満や苦情がないからといって相談・支援が上手くいっているとは言えないのは、相談者と相談員のこのような力関係が背景にあります。

逆に相談員という立場では、相談者から不満や苦情を受けるのは衝撃ですし、恥の気持ちに圧倒されそうになります。この強烈な感情を避けるために相談員がやっと思いがかちなのは、「もう対応できません」と支援を切ってしまうか、謝罪のつもりで言い訳を並べてしまうか、あるいは、相談者に問題があるとみなして自分を正当化することです。どれも、相談員のほうがパワーを持っているからこそできることで、これをされたら、相談者はなすすべがありません。

モヤモヤや傷つきなどの気持ちは、誰かに気づいてもらうこと、理解されることを、いつも求めています。それは、人とつながりたいという望み。

「コミュニケーションの恐怖から自由になるには、言い返せる関係をつくれるかどうかにかかっている。誰かが自分を傷つけたときに、『そのことばで私は傷つく』と言えるかどうか。逆に、そう言われたときに、『そうなんだ。ごめんなさい』と返せるかどうか。」（「コミュニケーション断念のすすめ」信田さよ子、亜紀書房）

「言い返せる」雰囲気や関係は、相談員が作らなければなりません。不満や苦情も言ってもらえるような関係ができています。他に言えるような窓口があること。相談者が伝えてくれたら、「言ってくれてありがとう。そしてごめんなさい」と言えること。

こういうやりとりを通して、相談者の中にあるモヤモヤや傷つきにこそ、つながっていきたいと思っています。相談者を、相談の中で孤立させないために。

【告知】8/8（日）世界の『ミカタ』 ～市民として出会い、知り合う～

「世界の『ミカタ』」は、外国人市民が講師となり、出身の国や地域の紹介だけにとどまらない、疑似体験や対話を重視した国際理解プログラムです。

2021年度より開催してきたこの企画では、講師・参加者同士のやり取りを通して、「世界の『見かた』」が変わる体験を目指してきました。今回は協会とセンターの設立30周年の節目として、豊中市在住の外国人市民のみなさんと一緒に、誰もが住みやすい多文化共生のまちについて考える機会とします。

現在豊中市内には7,000人以上の外国人が住んでいます。同じ地域に暮らす『外国ルーツの〇〇さん』との出会いから、多文化共生社会を一緒に考えて、あなたも「世界の『味方』」になりませんか？

是非ご参加ください。

イベントの詳細は表紙ページ下部をご覧ください。

2024

2月

の事業開催カレンダー

※コロナウイルス感染症対策のため、予告なく変更となる場合があります。

記載のない定例事業については、とよなか国際交流協会にお問い合わせください。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
29	30	31	01 千里 木ひろ にこにこ 相談 オンライン	02 金あさ にこにこ 相談 こんばす	03 たまりば 相談	04 がちゃ 庄内 貸室抽選会 ホストファミリーV説明会 14:00~16:00
05 もっ と 相談	06 おやこ 相談 こんばす	07 休館日	08 千里 木ひろ にこにこ 相談 オンライン	09 金あさ にこにこ 相談 こんばす	10 相談	11 建国記念の日 母語 サンプル
12 建国記念の日 振替休日	13 おやこ 相談 こんばす	14 休館日	15 千里 木ひろ にこにこ 相談 オンライン	16 金あさ にこにこ 相談 こんばす	17 つどい 相談 外国人のための離婚 相談ホットライン 10:30~16:30	18 がちゃ サンプル 30周年記念連続 セミナー② 14:00~16:00
19 もっ と 相談	20 おやこ 相談 こんばす	21 休館日	22 千里 木ひろ にこにこ 相談 オンライン	23 天皇誕生日 たまりば	24 相談	25 がちゃ 母語 サンプル 庄内
26 もっ と 相談	27 おやこ 相談 こんばす	28 休館日	29 木ひろ にこにこ 相談 オンライン	01	02	03

◆赤字表記の活動については、活動内容を変更している場合があります。詳しい情報については、とよなか国際交流協会へお問い合わせください。

センターが主催する定例事業

月曜日…	もっ と もっ と つかえるにほんご ※ひらがな・かたかなが書ける人が対象 外国人のための多言語相談	10:00~12:00 11:00~16:00
火曜日…	おやこでにほんご(千里・岡町・庄内の各図書館で実施) 外国人のための多言語相談 学習日本語こんばす	10:00~12:00 11:00~16:00 17:00~19:00
木曜日…	とよなかにほんご・木ひろ 多文化こども保育にこにこ 千里にほんご(千里文化センターコラボで実施) 外国人のための多言語相談 オンライン日本語	13:30~15:00 13:30~15:30 10:00~11:30 11:00~16:00 19:00~20:00
金曜日…	とよなかにほんご・金あさ 多文化こども保育にこにこ 外国人のための多言語相談 学習日本語こんばす	10:30~12:00 10:30~12:00 11:00~16:00 17:00~19:00
土曜日…	韓国・朝鮮のことばとあそびのつどい ※毎月第3土曜日のみ 外国人のための多言語相談 若者のたまりば※第1土曜日のみ	9:30~11:30 11:00~16:00 13:30~16:00
日曜日…	にちょうがちゃがちゃだん こども母語※第2,4日曜日のみ 学習支援サンプルイス 庄内にほんご(庄内コラボセンターで実施)	10:00~12:00 10:00~12:00 13:00~15:00 13:00~15:00

今月のピックアップ

2月17日(土)10:30~16:30

外国人のための離婚相談ホットライン

離婚について弁護士と相談できます。相談料無料。
秘密は守ります。通訳できる言語：英語、中国語、韓国・朝鮮語、タイ語、
フィリピン語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、ス
페인語、ポルトガル語、ロシア語

電話番号：06-6364-8825

(オンラインと対面は14日までに予約が必要です)

主催：大阪弁護士会

共催：リコン・アラート(協議離婚問題研究会)

予約・問合先：とよなか国際交流センター

とよなか国際交流センターおしらせ
「こくりゅうだより」第178号(2024年2月号)

発行元・問い合わせ：(公財)とよなか国際交流協会

住所：〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1丁目1-1エトレ豊中6F
(阪急宝塚線豊中駅すぐ)

開館時間：9:00~21:30(水曜休館)

TEL:06-6843-4343 FAX:06-6843-4375

E-Mail: atoms@a.zaq.jp WEB: http://www.a-atoms.info/

多言語情報も配信しています!

SNSも随時更新中!

「とよなか国際交流センター」で検索!

